

平成29年度予算特集

重点プロジェクト  
事業

172事業 66億2,293万円

地域活力創造

46事業 10億3,101万円

◇大垣まつり事業補助金…「大垣祭の輦行事」としてユネスコ無形文化遺産に登録された大垣まつりにおいて新たに、有料観覧席の設置とシャトルバスの運行を実施するとともに、無形文化遺産「山・鉾・



ユネスコ無形文化遺産登録された「大垣祭の輦行事」

新年度予算は「地域活力創造」「安全・安心」「環境・エネルギー」「子育て日本一」「かがやきライフ」の5つの重点プロジェクトに、積極的に予算を配分。ここでは、新規事業を中心に重点プロジェクトの各事業を紹介します。

屋台行事」観光交流物産展を開催する

◇大垣まつりPR強化事業補助金…大垣まつりの魅力を情報発信し、国内外からの誘客促進を図るため、市外に向けたPR活動を実施する

◇大垣駅南街区広場整備事業…大垣の玄関口として市民・来

訪者にとって安全で快適な公共空間の創出を図るため、大垣駅南街区広場の整備を実施する

◇クールおおがき推進事業…本市の観光資源の魅力を高め、地域プラ



大垣駅南街区広場の完成予想図

ンド化に向けた様々な事業を展開し、国内外の交流人口の増加と地域経済の活性化を図るとともに、特に上石津・墨俣・赤坂地域において、クールおおがき地域プロモーション事業を展開する

◇西美濃地域定住促進PR事業補助金…移住・定住先としての西美濃地域の認知や興味を広げていくため、インターネット媒体によるPR活動を行い、情報発信を推進する

◇移住定住促進事業…本市の魅力を市内外にPRするため、パンフレットやコンテンツなど、ターゲット層に響くPR素材を作成し、移住定住の促

進を図る

◇地域おこし協力隊事業…都市地域の人材を積極的に誘致し、定住および定着を図り、地域の活力維持や地域の魅力の再発見につなげるための「地域おこし協力隊員」を配置する

ほか、大垣まつり世界のポスター展事業補助金／産業活性化広域連携推進事業補助金／就労支援広域連携事業補助金／おおがきマラソン事業補助金／西美濃広域観光推進事業補助金／中山道案内標識設置事業／まちなかインバウンド推進事業補助金／東町田墳墓群保護管理事業など

安全・安心

29事業 21億8,135万円

◇新庁舎建設事業…防災拠点としての市役所を新たに建設する

◇三城幼保園建設事業…三城保育園と小野幼稚園を統合し、新たに三城幼保園を整備する

◇荒崎幼保園改築事業…老朽化が著しい荒崎幼保園（保育園舎）を改築するための調査などを実施する

◇空家等対策事業…安全で安心

な地域づくりのため、防災性の低下、衛生の悪化等により市民の生活に影響を及ぼす恐れのある空家等の対策を実施するとともに、空家等対策の推進を図るため、市内の空家等の件数や分布状況を確認し、空家データベースを構築する

◇消防団員加入促進事業…大学生などの修学に係る経済的負担を軽減するとともに、消防団への積極的な加入促進を図るため、「大学生等消防団員奨学金制度」を創設し、消防団に加入する大学生などに対し、奨学金（返済不要）を支



三城幼保園の完成予想図

給する

ほか、公園施設長寿命化計画策定事業／市営住宅等長寿命化計画改定事業／鳥獣被害防止総合対策事業補助金／在宅医療・介護連携ネットワークシステム構築支援事業など

環境・エネルギー

17事業 11億460万円

◇環境基本計画策定事業…環境保全と創出に向けた施策を総合的かつ計画的に展開していくため、環境基本方針をまとめた環境基本計画改定版（後期計画）と、その行動計画である第2次エコ水都アクションプランを見直した、新たな環境基本計画を策定する

◇公共下水道終末処理場消化ガス発電施設整備事業…環境負荷の低減および下水道資源の有効利用を図るため、汚泥の消化工程から発

生する消化ガス（メタンガス）を利用した、発電と排熱の同時利用が可能となる消化ガス発電施設を整備する

◇安井ふれあい公園整備事業…憩いとうるおいの場を提供するため、防災機能を兼ね備えた公園を整備する

ほか、地下水利用地中熱ヒートポンプモデル設置事業補助金／家庭用蓄電池・家庭用燃料電池設置事業補助金／LED交通安全灯整備事業／クリーンセンター焼却施設長寿命化事業／環境保全型農業直接支払事業／間伐材利用拡大事業／四季の里整備事業など



消化ガス発電施設完成イメージ図